

校 長 中村 理恵

1 学校関係者評価委員名

葛籠貫 喜昭 (学校運営協議会会長)	中村 健一郎 (天草支所長)
田中 光徳 (天草まちづくり協議会会長)	高見 光則 (区長会代表)
松浦 四郎 (もみじ保育園長)	行合 八恵子 (主任児童委員代表)
迫本 真吾 (駐在所代表)	平松 和徳 (福連木里づくり協議会会長)
伊野 博子 (地域学校協働活動推進員)	赤星 正泰 (天草小PTA会長)
丸谷 純美 (天草中PTA会長)	
中村 理恵 (天草小学校 校長)	瀧森 智 (天草中学校 校長)
岩崎 英朋 (天草小学校 教頭)	山下 明朗 (天草中学校 教頭)

2 学校関係者評価

番号①から⑧は、評価の視点で、その視点に基づき記述されている。

- ① 学校運営 ② 学力充実 ③ 豊かな心の育成 ④ 情報公開、情報発信
 ⑤ 環境整備 ⑥ 生徒指導 健康・安全指導 ⑦ 地域との連携
 ⑧ その他

○天草町は、環境的にも自慢できる素晴らしい海があり、山があり、各地域でのそれぞれ産業や文化と歴史があり、人が伝統を大切に守り、伝承しながら生きています。その中で、地域住民と学校が協力して、白鶴浜での「海遠足」、「高浜ぶどう」、「天草陶石を使った陶芸作成」、福連木「官山登山」「子守唄まつり」、「下田温泉の歴史」、「大江天主堂での献唱」、各地域での「イルミネーション飾りつけ」等、各地域で歴史と文化を体験学習を通して、生き生きと楽しく学んでいる姿を拝見して誇らしく思います。先生方には、子供たちの心を育む教育の実践に準備から計画・実践・反省と多岐にわたるご苦労とご配慮に深く感謝申し上げます。

○児童の健全育成に向け、保護者及び地域の人たちの協力を得ながら連携していると思います。特に、描画、毛筆・硬筆の入選の数は素晴らしい成果です。また、音楽を通して、子供たちの協調性を高め、一人一人が自信に満ちあふれている姿を見て、毎回、感銘を受けています。

○小規模校の強みを生かし、児童一人一人の個性に寄り添い指導されているので、子供たちの発表の場はいつも笑顔にあふれていて、素直だなと感じています。

○伝統の継承も大切にされつつ、新しいことにも目を向け、チャレンジしていることはすごいと感じました。

○地域との関わりや地域文化の継承等を子供たちに体験学習を通してご指導いただいていることは大変有意義なことと思います。今後も継続してもらいたいと思います。

- 音楽や絵の指導で感性豊かな子供たちがたくさん育っているのを学校に行くたびに実感しています。今後ともご指導よろしく申し上げます。
- 児童生徒がいろいろな地域学習に取り組み、活動することで、地域のことを少しでも理解して心に残してくれると思います。これからも地域学習で故郷をしっかりと学ぶ時間を作ってほしいと考えます。協力できることがあれば、協力していきたいと思います。
- 研究発表会については、少人数の先生方での2年間の取り組みは、苦労が多かったと拝察します。全体会の舞台発表では、堂々として自身に溢れ、参観者を魅了する演出・構成でした。子供たちは、体験学習を通して「生きる力」の基礎を育み、自分たちが住む天草のよさを素晴らしいと認識できたと思います。2年間の研究の過程で、子供たち個々の成長が見られました。発表の時の子供たちの目の輝き、姿勢は、受動的ではない主体的・能動的態度で感動しました。
- 天草小は、絵画、音楽活動を通して感性を培う情操教育が実践されています。今回の体験学習発表会の成果は、日頃の教育活動の集大成に感じました。何より小さな学校で研究発表会が実現できたことを誇りに思います。現在、アンケート項目1～7についてよくとり組まれていると思います。文化展に多くの出品、掲示があり、素晴らしいと他地域の方から称賛をいただきました。日頃からの実践が多くの方々から評価をいただいていることに感謝しています。
- 教職員の皆さんが、よくやっておられるので、このまま続けていただければと思います。子供たちものびのび過ごせているので感謝です。
- 体験学習では、天草市の研究指定校として充実した取り組みを行っていただき、また、児童も様々な発表の経験を積んでおり、大変素晴らしい1年であったと思います。どうか今後もこのような活動を続けて、児童の成長につなげていただきたいと思います。
- コロナ禍による様々な制約は少なくなったものの、いろいろ大変な中で、各種行事や天草体験学習の充実は、子供たちの心の成長に大きく寄与したことと思います。（観点1）
- 学力充実については、少人数を生かして個々に応じたサポートがしっかりなされているように見受けれます。（観点2）
- 学校日より、HP、新聞での紹介等楽しみにしています。（観点4）
- 校舎内外いつもきれいです。花壇の花も四季折々きれいです。（観点5）
- 下校時の集団指導、バスまでの見送りなど毎日のご指導お疲れ様です。（観点6）
- 地域の方によく応援していただき、子供たちは幸せだと思います。また、地域の方も学校に行く機会を楽しみにしておられるようです。（観点7）
- 指針を示し、全体が一つとなり発展していく姿を拝見し、有り難く感じています。元教頭先生とも再会をし、ご縁を感じているところです。安全について、正門・玄関が道路に近く、交通量が減った現在でも危険であるように感じます。また、シーカヤック等の体験活動における安全面での指導体制も一考の余地があると感じています。

【小中共通】

- 令和5年度は、天草体験学習（海遠足、福連木子守唄祭り）や持久走大会など多くの屋外活動が行われ、事故等なく無事に終わられたことが何よりよかったと思います。今後も登校時の見守り活動をはじめ、3駐在所で連携し子供たちの元気な姿を見守っていききたいと思います。
- 天草体験学習研究指定校ということで、令和4・5年度は、特に地域の自然や歴史等にふれることも多く、地域の方々と交流を深め、体験を通してふるさとのよさも学習できたと思います。
- 持久走大会において誘導員含め保護者がコースを理解しておらず慌てて子供を追いかける姿が多く見られました。再度、誘導員には、コースの確認が必要かと思いました。
- 情報発信は、児童生徒の家族以外の地域の方々にとっては学校の活動を理解・知る上で、特に重要と考えます。毎月充実した内容の「学校だより」を発行していただいておりますが引き続きの情報発信をお願いします。
- 学校施設も建築後数十年が経過し、児童生徒の利用に不具合な部分も出てくると思うので、学校運営協議会での協議を行いながら関係機関への要望も必要かと思えます。また、今後、さらに児童生徒数が減少する中で、よりよい教育環境が整えられるよう考えていききたいと思います。
- 体験学習等を通して故郷のよさを発見・再認識する機会を提供していただいています。今後も小中連携して、子供たちが郷土愛を育むための学習を継続してほしいと思います。

3 来年度の重点取組（学校評価を踏まえた今後の方向性）

（1）校内研修及び学力向上に向けて

授業力向上に向けて天小スタイルでの授業を広げていく。

（2）学級同士の連携と小中連携

児童数の減少に伴い、合同で授業を進めた方が効果的な部分があるので意識して行っていく。そして5月の小中行動運動会、授業や日常の学校生活を中学校と連携しながら丁寧に進めていく。

（3）個に応じた教育の充実

児童一人一人のよさを伸ばすために、個に応じた指導や支援をより組織的に行っていく。

（4）天草体験学習と伝統の継承

天草体験学習をしっかりと引継ながら、よりよいものにしていく。11年間の天草小学校で積み重ねた描画・書写・合唱、作文・体力づくり等の伝統を引き継ぎ、発展させていく。